

2023年4月7日  
商工中金

## 伝統工芸品「波佐見焼」の普及に取り組む 聖栄陶器有限会社様をポジティブ・インパクト・ファイナンスにてサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（佐世保支店）は、聖栄陶器有限会社様（本社：長崎県東彼杵郡、代表者：木下勇様、木下光春様）に対し、製品の増産等に必要な資金枠 8,000 万円を設定しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。

同社は、長崎県の伝統工芸品である「波佐見焼」の製造業者です。原料製造から焼成までの一貫生産体制と生産工程の機械化が特長で、安定した品質・低コスト・短納期での大量生産を実現しています。

今回同社は、海外輸出の増加、機械化による省資源化等の取組みを通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関する KPI（注）を設定。SDGs へ貢献する取組みを通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。

（注）同社 KPI 詳細は、商工中金 HP 掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

### 【聖栄陶器有限会社様の概要】

所在地	長崎県東彼杵郡川棚町下組郷 2016-1
代表者	木下 勇様、木下 光春様
業種	陶磁器製造業
資本金	3,000 万円
従業員数	40 名（2023 年 3 月時点）
設立	1969 年 12 月



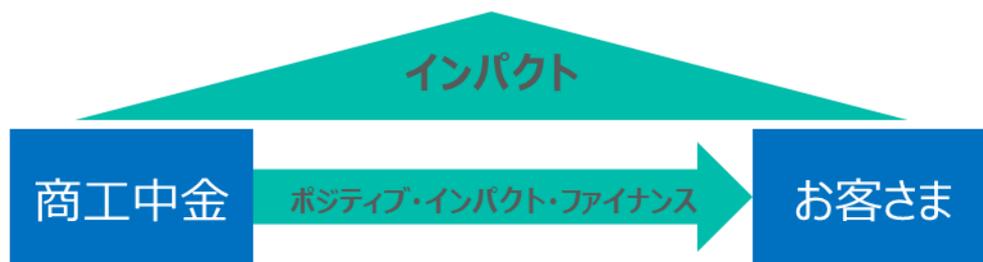
【波佐見焼】

(※)「ポジティブ・インパクト・ファイナンス」について

ポジティブ・インパクト・ファイナンスとは、企業活動が環境・社会・経済に対して与えるインパクト（ポジティブな影響・ネガティブな影響）の包括的な分析・評価、サステナビリティに関する目標設定とモニタリング、及び資金供給を通じ、企業の「社会的価値」「働き手の幸せ」「経済的価値」を総合的かつ持続的に高めていくことを企図した「伴走支援型融資」です。

本融資スキームは、国連環境計画金融イニシアチブ(UNEP FI)が公表したポジティブ・インパクト金融原則に準拠しており、商工中金および商工中金経済研究所がインパクト評価書を作成し、セカンドオピニオンとして(株)日本格付研究所より第三者意見書を取得しています。

## 社会全体のサステナビリティ向上 (環境・社会・経済)



- お客さまの経営支援
- 持続可能な社会実現への貢献

- サステナビリティ経営の強化・企業価値向上
- ステークホルダー（仕入/販売先・従業員・地域関係者等）との共感・関係強化